

企画部の使命・役割を教えてください！

企画部は、総合政策グループ（グループリーダー以下12人）と人事グループ（グループリーダー以下7人）の2つのグループで構成しており、主に「行政運営の総合調整」、「地域活動の支援」、「市政全般の企画調整・総合計画」、「広報及び広聴」、「情報の管理」、「各種統計」並びに「秘書・職員の人事」に関することに取り組んでいます。



企画部長 神谷美百合

企画部は、まちづくりの設計図であります第6次高浜市総合計画に基づき、高浜市が目指すべき姿「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向けて、市民・地域・行政が、それぞれのチカラを高め、協働しながら、未来を切り開いていく取組みを進めるとともに、それを担うことができる職員の育成を図ることが、使命・役割であると考えています。

平成29年度上半期の成果・課題を教えてください！

平成29年度は第6次高浜市総合計画の中期基本計画の総仕上げの年であり、また、平成30年度から向こう4年間を計画期間とする今後の市政運営の根幹となる後期基本計画をまとめる重要な年度です。

計画の策定にあたっては、多くの市民の意見・提案を取り入れ、「みんなで考え、みんなで行動する後期基本計画」となるように策定を進めています。今後は、行政内部において作成した施策課題カルテにて、前期・中期で解決に至らなかった課題の要因分析を行い、課題解決に向けた施策を検討します。

平成29年度下半期に向けて、市民の皆さんへ一言メッセージを！

「ふるさと応援寄附金」制度を活用して、高浜市の魅力やまちづくりを発信しています。平成28年度は、高浜市に、14,932,000円のご寄附をお寄せいただき、まちづくりに活用することができました。高浜市をもっと元気にするために、「ふるさと応援寄附金」にご理解いただくとともに、“こんな謝礼品はどうか”というアイデアがありましたら、ぜひ総合政策グループまで、お願いします。

編集・発行

高浜市役所 企画部 総合政策グループ

TEL 0566-52-1111（内線 339） FAX 0566-52-1110

E-mail seisaku@city.takahama.lg.jp

発行年月 平成29年11月



「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」をめざして

平成29年度

高浜市では、こんなことに力を入れて取り組みます！

企画部長の 実行宣言！

【上半期の振り返り&下半期のアクション】

- 高浜市では、「住んでよかった！」「いつまでも住み続けたい！」と思えるまちを目指し、行政だけでなく、市民の皆さんとともに、みんなで力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことを基本姿勢としています。
- まちづくりの第一歩は、まちの課題を知ること、情報を共有することから始まります。そこで「今、高浜市ではどんなことが課題になっているのか」「そのために、市役所ではこの1年間で、どんなことを重点的に取り組んでいこうと考えているのか」といった取組項目や推進の決意を「〇〇部長の実行宣言」として部局ごとにとりまとめ、5月に公表しました。

今回は、上半期（4～9月）の取組状況と、上半期の成果・課題を踏まえた下半期（10～3月）の具体的なアクションについて、紹介します。

平成29年度 企画部では、こんなことに力を入れて取り組んでいます！【上半期の取組状況と下半期のアクション】

アクション
1

市民の皆さんの「楽しい！」や「しあわせ」を実感できる具体的な活動を展開していきます！

【担当 総合政策グループ】

「住んでよかった」「いつまでも住み続けたい」と思える高浜市を創っていくために、市民の皆さんのお一人おひとりが、「高浜に暮らすしあわせ」を実現するためにできることを、「自分ごと」として考え、行動することが大切です。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 平成27年度に策定した「高浜市しあわせづくり計画」を推進するために「楽しく、自分が身近な人のためにできること」を市民と職員が一緒になって実践していきます。

順調

上半期を振り返って【成果・課題】

まちづくりに関わったことのない層の参加を目指し、イベント等でのPRを行いました。引き続き「しあわせづくり計画」の実践活動の広がりをきっかけとし、高浜市で暮らす日常の「心地よさ」を高めていきます。

下半期の具体的なアクション

- ◇ 新たに若者を対象とした会議の創設を目指します。

平成30年3月までに実施

アクション
2

ふるさと応援寄附金を活用して、市の魅力を発信します！

【担当 総合政策グループ】

高浜市観光協会と連携し、魅力ある謝礼品のラインナップを充実していきます。また、県外のイベントなどの機会を捉え、PR活動を行います。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ ふるさと応援寄附金を通して、高浜市のまちづくりを応援してくれる人を増やします。
- ◇ 新たな謝礼品を追加します。
- ◇ 「ふるさとチョイス」等を活用したシティプロモーションを行います。

順調

順調

順調

上半期を振り返って【成果・課題】

アイデアミーティングなどを実施して、新規謝礼品の開発に取り組めました。新規謝礼品も好評で、順調に寄付額が伸びています。市民による他市への寄付額も伸びており、一層の高浜市の魅力のPRに努めます。

下半期の具体的なアクション

- ◇ 引き続き、ふるさと応援寄附金を通して、高浜市のまちづくりを応援してくれる人を増やします。
- ◇ 新たな謝礼品を追加します。

平成30年3月までに実施

平成30年3月までに実施

アクション
3

「思いやり 支え合い 手と手をつなぐ 大家族たかはま」の実現に向け、総合計画の後期基本計画（平成30年度～平成33年度）を策定します！

【担当 総合政策グループ】

後期基本計画の策定にあたっては、前期基本計画及び中期基本計画の総括を行い、積み残した課題を明らかにするとともに、計画を作り上げる段階から多くの市民の意見・提案を取り入れ、「みんなで考え、みんなで行動する後期基本計画」となるように策定を進めてまいります。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 後期基本計画の策定に必要な調査や審議を行う総合計画審議会のメンバーに女性を半数選任します。
※中期基本計画では、メンバー12名中女性2名
- ◇ 「市民意識調査」「小・中学生アンケート」を実施します。
- ◇ 後期基本計画の素案を作成し、パブリックコメントを実施します。

5月完了

順調

順調

上半期を振り返って【成果・課題】

「後期基本計画」（平成30年度～平成33年度）の策定にあたっては、「高浜市総合計画審議会」や「たかはま未来カフェ」など、市民の皆様からのご意見をいただきながら計画づくりをすすめてきました。11月には素案がまとまり、素案発表会と意見募集（パブリックコメント）を実施し、素案について、広く市民の方に公表し、ご意見を伺いました。

下半期の具体的なアクション

パブリックコメントを実施しました。

11月に実施

アクション
4

組織体制の見直しと職員の人材育成により組織力の強化を図ります！

【担当 人事グループ】

職員の若年化が進む中で、若手・中堅職員の成長支援が急務となっています。「経験が70%、上司（先輩）の薫陶（くんとう）が20%、研修10%」と言われるように、日常業務の中で、上司が後輩を育てる風土を再評価し、そのための体制づくりを行います。

具体的には…【計画と実行状況】

- ◇ 特にグループの要となる主査職について部下の指導・育成能力向上のための主査職研修を実施します。
- ◇ 平成18年度から組織のフラット化と職員の効率的活用を目的としたグループ制を導入しました。10年が経過し、課題の把握、検証を通して必要な組織体制の見直しを検討します。

遅延

順調

上半期を振り返って【成果・課題】

課題の把握や検証をするため「組織構造や人材育成に関する職員アンケート」を実施しました。引き続き、組織体制の見直しを検討するとともに、できるものから、来年の組織改正に反映させていきます。

下半期の具体的なアクション

- ◇ 特にグループの要となる主査職について部下の指導・育成能力向上のための主査職研修を実施します。
- ◇ 必要な組織体制の見直しを検討します。

平成30年3月までに実施

平成30年3月までに実施